

## 横浜創英大学×神奈川県住宅供給公社×若葉台まちづくりセンター 若い力で地域活性～連携協定を締結、横浜若葉台で地域連携～



左から、学校法人堀井学園横浜創英大学学長：北村公一、神奈川県住宅供給公社理事長：桐谷次郎、一般財団法人若葉台まちづくりセンター理事長：吉田隆信

この度、学校法人堀井学園横浜創英大学（以下、「横浜創英大学」という。）と神奈川県住宅供給公社（以下「公社」という。）及び一般財団法人若葉台まちづくりセンター（以下「センター」という。）は、横浜若葉台団地（以下、「横浜若葉台」という。）において、高齢世代の健康の維持増進、子どもの健全な発達等を目的とした取り組みを行うとともに住宅居住者の健康増進等を図り、団地及びその関連施設、周辺地域の活性化に資することを目的とした連携・協力に関する協定を、令和 6 年 3 月 27 日に締結しました。

### ■協定締結の背景

横浜若葉台では、2017 年（平成 29 年）に地域と公社・センターが一体となり、まちづくりのマスタープランである「横浜若葉台みらいづくりプラン」を策定し、様々な取り組みを進めています。

しかしながら人口減少や高齢化が進行し、団地の人口 13,245 人のうち高齢化率は 54.3%（ともに 2023 年（令和 5 年）3 月現在）となっているのが現状であり、若い世代に選んでいただける団地として世代循環に取り組んでいく必要があります。

そこで、横浜若葉台近隣に所在する横浜創英大学と公社、センターが連携・協力関係を構築し、横浜若葉台をフィールドとして、大学（看護学部・こども教育学部）の持つ専門性を活かし、諸課題に対応する取り組みを実施することで、公社の賃貸住宅や賃貸施設、周辺地域の活性化を目指すこととしました。

## ■協定締結の目的

地域団体の協力を得ながら、地域コミュニティ活性化を狙いとした協働した取り組みを行ってまいります。

公社・センターでは、子育て環境の魅力アップ、若年層の増加、高齢居住者と若年層の交流など社会的課題の解決を目指していきます。

横浜創英大学では、学生の知識、技能やコミュニケーション能力の育成と地域貢献を図ることを目指していきます。

## ■今後の取り組み例（予定）

- ① 学童保育所等との協働による若葉台に居住する小学生を対象としたイベント「つくってあそぼう！」（造形あそびの実践）
- ② 地域との協働による商店街イベントへの来街者を対象とした「団地の秋まつりへのブース参加」
- ③ 地域との協働による若葉台内外に居住するファミリー世帯を対象とした「近隣公園等のお散歩見所マップの作成」
- ④ ケア付高齢者住宅（ヴィンテージ・ヴィラ横浜）の居住者を対象とした「リラクゼーション」（ハンドマッサージ等）

## ■横浜若葉台の概要

- |          |                                                                                                                             |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 所 在  | 神奈川県横浜市旭区若葉台 3-5 ほか                                                                                                         |
| (2) 交 通  | ・ J R 横浜線「十日市場」駅下車、バス約 12 分<br>・ J R 横浜線、東急田園都市線「長津田」駅下車、バス約 13 分<br>・ 東急田園都市線「青葉台」駅下車、バス約 18 分<br>・ 相鉄本線「三ツ境」駅下車、バス約 22 分他 |
| (3) 団地属性 | 1979 年（昭和 54 年）から計画的に開発された分譲住宅・賃貸住宅の複合団地<br>（公社賃貸住宅 7 棟 790 戸、分譲住宅 66 棟 5,186 戸ほか計 6,302 戸）                                 |
| (4) 開発面積 | 約 90 ヘクタール                                                                                                                  |
| (5) 人 口  | 13,245 人（2023 年（令和 5 年）3 月 31 日現在）                                                                                          |
| (6) 高齢化率 | 約 54.3%（2023 年（令和 5 年）3 月 31 日横浜市旭区人口・統計データ）                                                                                |

## 【参考】

### ●神奈川県住宅供給公社（<https://www.kanagawa-jk.or.jp>）

1950 年（昭和 25 年）の設立以降、約 8 万戸の住まいを提供。超少子高齢社会となった現在は建物の長寿命化などハード面の取り組みとともに、健康で安心して暮らせる豊かなコミュニティの形成など、ソフト面の取り組みも行っている。横浜若葉台以外の 5 団地において 7 大学と連携・協力協定を締結。

県内に賃貸住宅を 114 団地 13,536 戸、ケア付高齢者住宅（介護専用型施設を含む）を 6 施設 818 戸・151 室、サービス付き高齢者向け住宅 1 団地 62 戸を経営管理。（2024 年（令和 6 年）4 月 1 日現在）

代 表 者：理事長 桐谷次郎

所 在 地：〒231-0016 横浜市中区真砂町 2-22 関内中央ビル 9 階および 10 階

※現在、社屋（横浜市中区日本大通 33 番地）の大規模改修工事に伴い、一時移転中。

設 立：1950 年（昭和 25 年）9 月

事業内容：賃貸住宅管理事業、賃貸施設等管理事業、高齢者住宅事業

資 本 金：3,000 万円（出資者：神奈川県 1,500 万円、横浜市 750 万円、川崎市 750 万円）

● **学校法人堀井学園横浜創英大学** (<https://www.soei.ac.jp>)

1989年（平成元年）開学。看護学部とこども教育学部という専門性に特化した大学。知識や経験を活かして自ら問題解決するために、アクティブラーニングを取り入れゼミや地域交流を通じた実践力を身に付ける教育を実践。

代表者：学長 北村公一

所在地：〒226-0015 横浜市緑区三保町1番地

設立：1989年（平成元年）4月 横浜創英短期大学として開学  
（1940年（昭和15年）4月 財団法人堀井学園創設）

● **一般財団法人若葉台まちづくりセンター** (<https://wakabadai-kc.or.jp>)

1978年（昭和53年）、横浜若葉台団地の管理会社として設立。

横浜若葉台の分譲・賃貸住宅、商店街、駐車場などの管理や不動産仲介・リフォーム、工事設計・監理業務のほかコミュニティの形成支援も行う。

代表者：理事長 吉田隆信

所在地：〒241-0801 横浜市旭区若葉台3-5-2

設立：1978年（昭和53年）9月

事業内容：公社賃貸住宅・分譲住宅受託事業、不動産仲介事業、リフォーム事業等

**【本件に関するお問い合わせ先】**

■ 神奈川県住宅供給公社 担当：賃貸事業部 渡邊  
TEL：045-651-1957（営業時間：平日8時30分～17時15分）

■ 学校法人堀井学園横浜創英大学 担当：本山  
TEL：045-922-6105（営業時間：平日8時30分～17時）

■ 一般財団法人若葉台まちづくりセンター 担当：総務部 丸野  
TEL：045-921-3361（営業時間：水曜祝日除く8時30分～17時30分）